

あなたとぎかい

かとり市議会だより

2026.2.1 No. 80

令和7年12月20日、新里コミュニティーセンターで
「いちやま・プレイス」のクリスマス会が行われました。
当日は、子ども達が沢山参加し、楽しい一日となりました。



CONTENTS	一山まちづくり協議会とぎかい ②	中学生議会／女性模擬議会 ⑤	こんなことが決まりました ⑥
	議員定数を20人に削減 ⑧	議案および採決結果 ⑨	ココがききたいQ&A 9人が質問しました ⑩
	市議会議員の活動レポート ⑪	四市議会議員親睦スポーツ大会／お知らせ ⑫	

議会ライブ中継録画映像
スマホでも本会議の動画が視聴できます▶





いち



取材の日は、子どもたちがクリスマスツリーのオーナメント作りに励んでいました。おやつはおいしいチョコバナナクレープ！



12月20日に行われたクリスマスコンサートでは、ヴァイオリンとピアノの演奏に聞き入りました。


やま

山まちづくり協議会

to ぎかい

つどいの広場 いちやま・プレイスの
スタッフの皆さんに聞きました

山田地区の「山まちづくり協議会」は、香取市まちづくり条例に基づく、市民協働によるまちづくりを進めるため設立されました。当協議会の事業の一つに、子どもの居場所づくり事業があり、地域の子どもたちが一緒に遊び、学び、体験する場を提供する「つどいの広場 いちやま・プレイス」(以降 いちやま・プレイス)の活動を行っています。今回の特集では、議会広報特別委員会がいちやま・プレイスにお邪魔して、スタッフの皆さんにお話を伺いました。

 いちやま・プレイスを立ち上げた経緯を教えてください。

渡邊さん…平成30年度末に第一山倉小学校が閉校になって、まちづくり協議会が第一山倉小学校に向けて実施していた運動会への参加、小学校での観劇、卒業記念樹の贈呈などができなくなりました。その後の新型コロナウイルス感染症の流行で、まちづくり協議会の活動ができない状

況が続いたんですが、コロナ禍が落ち着いた頃、地域の子ども会から「子どもが減ってきて、今までのような活動ができない」という声が聞かれるようになりました。そこで、まちづくり協議会が子ども会活動の受け皿として何かできないか考えて、ここ(新里「ミニコミュニティセンター」)に子どもたちが集まれる場所を作ったらいいんじゃないかという発想にたどり着きました。



一山まちづくり協議会会長
木内 健司 さん

Q 渡邊さん：始めるとあたって、参考のため東高円寺にある子ども食堂の活動内容を見学させていただきました。その際、代表の方に、私が迷っている話をしたら「ダメだったらやめればいいじゃない。そんなに難しく考えることはないじゃない。お金とか場所がなくてできない人って沢山いるけど、お金も場所もやる気もあって、これでやらない理由ってないんじゃないの」って言われたんです。あ、確かについて思っています。それで始めて、最初は子どもたちが来ないんじゃないかと思っていたんですけど、予想に反して沢山来てくれて、ちよつとびつくりしました。



一山地区だけではなく、他の地区からでも利用で



石橋 学 さん

Q 渡邊さん：地区を特に分けることは無いと思います。みんな学校に行けば同じ教室で勉強している友達ですし、沢山来ていただいた方が賑やかでいいと思います。



大学生の石橋さんは栗源地区の方ですが、携わることになったきっかけは何ですか。

石橋葵さん：渡邊さんのご主人と一緒に先生の元でお茶を習っていて、自身も山田地区に関わる機会が増えたことと、親戚が山田地区にいて、特に祖母の家には子どもの頃から何度も行っていたので、親戚の住まいがある山田地区に思い入れがあります。



一山まちづくり協議会事務局長
渡邊 しげ子 さん



大学生の参加は一人ですか。

渡邊さん：石橋葵さんを含め全部で3人です。石橋さんはよく来ていただけるので、とても頼りにしています。



子どもたちやお手伝いの方は、

お願いしてではなく自然に集まって来るのでしょうか。

渡邊さん：最初に子ども会とか、児童館にチラシで周知をしました。ほかに、クチコミが結構あったと思います。誰々ちゃんのお母さんから聞いて来ましてという話をよく聞くので。



行事のプラン作成に、ご苦労されていますか。

林さん：渡邊さんの持っている人脈



石橋 葵 さん



林 浩美 さん

ちの集まるイベントにプロの演奏者を無料で派遣してくれるんです。これをクリスマスコンサートに呼びたいと思い申し込んだところ、財団から「こちらが示す音楽を届ける基準に、いちやま・プレイスが合致するのでお受けします」と言う連絡があり、それからは毎年来ていただいています。

費用はかかるんですか。
渡邊さん：財団で持っていただけで費用はかかりません。

演奏者の方は、毎年来ていただけるんですか。

渡邊さん：希望日を伝えると、財団が演奏者側と調整して予定を入れてくれます。4月に年間の日程を決めます。

クリスマスコンサート
の方はどうやって探しましたか。
渡邊さん：東京にある財団法人が行っている、子どもたちに音楽を届けるプロジェクトをインターネットで見つけました。子ども



一山まちづくり協議会副会長
都祭 善雄 さん



長嶋 道子 さん

るので、その時点で頼んでいます。
長嶋さん：プロのヴァイオリン演奏なんて間近で見聞きする機会は、なかなかないでしょうから、子どもたちにはとてもいい経験だと思います。

一般の方が一緒に参加される行事はありますか。

木内さん：まちづくり協議会の防災イベントがあります。令和6年は、いちやま・プレイスのクリスマス会に合わせて実施したので、子どもたちは消防自動車や救急車に乗せてもらって楽しそうでした。人工呼吸のレクチャーもこの場を借りて一緒にやらせてもらったんです。

都祭さん：防災のイベントへの大人の参加は、まちづくり協議会の防災の委員さんぐらいで、一般の参加者は、なかなか来ないというのが現状なので、今後参加者を増やせるよう検討していきたいと思っています。

婚活実行委員会から ひとつこと

一山まちづくり協議会の婚活実行委員会では、地域で素敵なご縁をつなぐお手伝いを目的として無料相談会や交流会を実施しています。

将来のお相手をお探しの皆さまのご参加を心よりお待ちしております！

連絡先(午後2時から)：☎090-7525-9441(高橋)

取材を終えて
少子化により各地区で子ども会の存続が難しい現状がある中、子どもたちが集まり触れ合える場所を作りたいという発想から、動き出した「いちやま・プレイス」。リーダーが抱えていた様々な不安を乗り越えて実現できたのは、リーダーの熱意と、スタッフの方々の支えがあったからこそでしょう。今回の取材を通じ、このいちやま・プレイスが、子どもたちにとって素晴らしいふれあいと学びの場であることを実感しました。



中学生議員が登壇！

令和7年10月28日に香取市議会議場において「令和7年度中学生議会」が開催されました。市内7校の中学校から14人が参加し、議長・副議長を除く12人が地域の課題解決に向けた提案を含む一般質問を行いました。

提出された 質問

- 「かとくる」の利用状況について
- 街灯、ごみ箱の設置について
- 市の米生産の状況について
- 閉校した学校の利活用について
- 部活動の地域移行の進捗状況について
- 道路整備について
- ごみ収集所の整備について
- 子育て世帯への支援策について
- 体育館の空調設備の整備について
- 空き家の有効活用について
- 産業の開発、企業誘致について
- 下水道管の老朽化について



女性の視点で市政に提言

令和7年12月24日に女性模擬議会（女性特別委員会）が開催され、5人が質疑を行いました。女性の視点から普段の生活の中で感じている課題や提案を発言し、再質問も行われるなど活発な議論が交わされました。

提出された 質問

- 公共交通について
- 学校改修工事と統廃合について
- 子育て支援について
- 香取市の農業について
- 香取市営墓地について
- 避難所でのペットの受入について
- 香取神宮参道仲見世の活性化について
- シティプロモーションについて
- 観光資源と商工業の連携について

12月
定例会

こんなことが決まりました！

審議結果

令和7年12月定例会を11月25日から12月12日までの18日間にわたり開催しました。12月8日には総務政策常任委員会、福祉教育常任委員会、12月9日には生活経済建設常任委員会を開催し、補正予算をはじめ条例の一部改正など、付託された議案を審議しました。

●審議された議案等…計17件 市長提出議案…13件 諮問…2件

議員発議案…1件 陳情…1件

(報告…1件)

PICK UP 1

福祉教育常任委員会

●議案第9号

香取市保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

瑞穂保育所を

社会福祉法人佐原めぐみ会へ移譲

令和8年4月1日から

「瑞穂めぐみこども園」に

Q 瑞穂保育所民営化のメリットは。

A

現在、家庭環境や就労形態の変化に伴い、3歳未満児の増加や特別な支援を必要とする児童の増加が見られています。このような状況に柔軟かつ迅速に対応し、教育・保育の質を充実させるため、公立保育所の民営化は一定の意義を持つものと認識しています。さらに、瑞穂保育所は老朽化により、施設の建て替えが必要な状況です。これを市で建て替えた場合の費用は、全額を市が負担することになりますが、民営化した場合には、国庫補助金などの支援を受け、市の財政負担を軽減できます。このような点が民営化による大きなメリットであると考えます。



瑞穂保育所

PICK UP 2

福祉教育常任委員会

●議案第11号

財産の無償譲渡について

瑞穂保育所の建物は無償譲渡、土地は無償貸付、土地の無償貸付は30年

Q

瑞穂保育所の建物は無償譲渡ということだが、無償貸付とする土地の面積はどのくらいあるのか。また、無償貸付の年数は何年か。

A

土地の面積は、園舎、園庭、駐車場部分等の合計で5335.9㎡、貸付年数は、30年となります。

総務政策常任委員会

●議案第1号

令和7年度香取市一般会計補正予算(第5号)について

合併20周年記念式典を開催

Q 合併20周年記念事業の内容は。

A 合併20周年記念式典の日程は、令和8年3月29日(日)を予定しており、内容は、合併20周年記念表彰や、「香取市の未来」をテーマに募集した市内小学生作文入賞者の表彰、プロモーションビデオの上映、「未来に残したい香取市」をテーマにしたフォトコンテスト入賞者の表彰等を予定しています。



生活経済建設常任委員会

PICK UP 4

生活経済建設常任委員会

●議案第4号

「令和7年度香取市簡易水道事業会計補正予算(第1号)」について

簡易水道事業は 水道事業と統合

Q 令和7年度香取市簡易水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書を踏まえた簡易水道事業の令和7年度の主要な経営課題と改善に向けた重点施策は。

A 令和8年度から簡易水道事業は廃止され水道事業と統合します。令和7年度策定する経営戦略の中では、中長期的な視点での施設の更新計画やそれに伴う財政計画を作成し、安心安全な水を安定して持続的に供給できるよう努めていきます。

PICK UP 5

生活経済建設常任委員会

●議案第5号

「令和7年度香取市公共下水道事業会計補正予算(第2号)」について

総合的な経営課題と その改善に向けた取り組み

Q 総合的な経営課題とその改善に向けた重点的取り組みをどのように整理しているのか。

A 香取市の下水道事業は、処理施設が小規模であり処理区域内の人口密度が低いため、排水の処理単価が割高傾向にあります。その改善策として、設備への効率的な投資と経費の節減に取り組み、一般会計からの繰入金削減を図ることが課題と認識しています。



20周年記念ロゴマーク

議員定数を22人から20人に削減

令和7年12月香取市議会定例会において、議員発議により提出された、発議案第1号「香取市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について」が可決され、次回の市議会議員一般選挙（令和8年12月執行予定）から議員定数が20人に削減されることになりました。

発議案 第1号 提案理由

1市3町の合併から約20年の歳月が経過し、人口減少の進行や財政負担が増大する中、市民生活を維持・向上させるためには、行財政全般の効率化とスリム化が不可欠であります。議員定数を削減することで、財政負担の軽減、議員活動の効率化・活性化、市民感覚との整合などの効果が期待できます。香取市議会では、議会改革特別委員会などで議員定数に関する議論がされてきましたが、削減には消極的でありました。しかし、今回の発議は、市民の期待に応えるため議員自ら身を切る改革の具体的な提言であります。以上の理由により、次の一般選挙から議員定数を2人減らし20人とするため、香取市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例を制定しようとするものです。

質 疑

Q. 議員定数を2人削減した場合の予算の削減額は。

A. 概ね年間1,300万円の見込みとなっています。

Q. 香取市と同規模の自治体の議員定数は。

A. 人口5万人から10万人の規模で、平均20.1人となっています。

意見

- ・議員定数削減が行われると、地域の声が届かなくなる懸念があるため、その点を考えていただきたい。
- ・合理性だけで議員定数を減らすのはおかしいと思う。人口が少ない地域のことも十分考慮していただきたい。

討 論

賛成

議員定数削減により市民の声を十分反映できなくなるという意見もありますが、多ければいいということもないはずです。人口や財政状況とのバランスを考慮することは非常に大切だと思います。議員定数が22人となった平成26年と比べ、現在は人口が1万人以上減少し、議員1人当たりの人口も約500人減少しています。今後、議会改革特別委員会で検討していくこととしている議員報酬の見直しにあたって、議員定数削減は必要だと思っています。

採決結果

賛成…11人 反対…7人 により可決されました。

議員定数の推移

時 期	議員定数
平成18年 3月（合併時）	76人
平成18年12月	30人
平成22年12月	25人
平成26年12月	22人
令和 8年12月（予定）	20人



議案および採決結果概要

議案 番号	議 案 名	審議 結果	井 上 徹	藤 木 裕 士	成 毛 伸 吉	辻 達 広	内 山 勝 己	木 村 博	佐 藤 好 文	久 保 木 清 司	平 野 和 伯	奥 村 雅 昭	田 代 一 男	鈴 木 聖 二	高 木 寛	伊 能 敏 雄	久 保 木 宗 一	田 山 一 夫	坂 部 勝 義	河 野 節 子	根 本 太 左 衛 門
議案第1号 (総務政策)	令和7年度香取市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 (福祉教育)	令和7年度香取市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号 (生活経済建設)	令和7年度香取市水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 (生活経済建設)	令和7年度香取市簡易水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 (生活経済建設)	令和7年度香取市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 (総務政策)	香取市議会議員及び香取市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号 (総務政策)	香取市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号 (総務政策)	香取市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号 (福祉教育)	香取市保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号 (生活経済建設)	香取市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 (福祉教育)	財産の無償譲渡について(香取市瑞穂保育所)	可決	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号 (総務政策)	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号 (福祉教育)	地方独立行政法人香取おみがわ医療センター第2期中期目標を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第1号 (—)	人権擁護委員の候補者の推薦について(田中量教氏)	適任者と決定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号 (—)	人権擁護委員の候補者の推薦について(竹蓋利子氏)	適任者と決定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号 (—)	香取市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	×	×	×	×	—	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
陳情第10号 (総務政策)	庁舎内における政党機関紙勧誘に伴う「心理的圧力」の調査結果を踏まえ、議員による勧誘禁止の確認と職員を心理的圧力から保護する為の措置を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長(久保木清司議員)は、採決に加わりません。 議案番号下の()は、審査を付託した委員会名です。 ○：賛成 ×：反対



二次元コードからスマホで
質問の内容が見られます！

辻

達
広
議
員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。



地域福祉とRSウイルス 対策の充実で安心安全な 香取市を

地域福祉を推進する社会福祉協議会
(社協)の在り方について

Q: 社協・地域包括支援センター・民生委員との役割分担や日常的な連携体制を、香取市はどのように整理し進めているのか。

A: 社協は、第3次香取市地域福祉活動計画を策定し、地域包括支援センターや社会福祉

団体などの関係機関と連携して地域福祉の推進に取り組んでいます。地域包括支援センターとの連携では、当センターの要望を受け生活支援サービス、日常生活自立支援事業「すまいる」、生活支援に関するボランティア利用などを提供しています。

Q: 行政委託の増加に伴い、社協の自主性が損なわれないよう、香取市はどのように支援していくのか。

A: 社協では、「第3次基盤強化計画」を策定し、様々な場面で地域福祉の推進に取り組む独自性を発揮していますが、収益の確保が難しく活動継続には行政からの受託事業等が必要であると認識しています。

Q: 会費収入や共同募金の減少が続く中、社協の財政基盤をどのように安定させていくのか。

A: 社協では、共同募金や会費収入は重要な財源のため、法人会費の拡充や共同募金運動の拡充により、持続可能な運営体制に取り組んでいくこと。香取市では、引き続き事業委託等を行う中で支援してまいります。

Q: 地域サロン・見守り活動・ボランティア支援の現状を香取市はどのように把握し、課題解決に向けてどのように取り組むのか。

A: 社協では、高齢者の積極的な社会参加を目的とした「ふれあいいきいきサロン」開催のほか、地域サロンの設立支援や継続支援を行っています。課題としては、新たな担

い手の参画や事業継続の財源確保などがあるとのこと。このほかボランティア養成講座等の開催や、企業や社会福祉法人などの地域貢献活動の立ち上げ支援を行うなど、ボランティアの参加促進に向けた取り組みも行われています。

公平な医療アクセスのために 必要なことは

Q: 妊婦用・高齢者用それぞれのRSウイルスワクチンについて、香取市は有効性と安全性をどのように評価しているのか。

A: 妊婦用・高齢者用ともに臨床試験等により、有効性・安全性は確認されたと認識しています。妊婦用ワクチンは、生後6ヶ月までの乳児の重症化予防の効果があるとされ、定期接種により乳幼児の重症化を予防できると期待しています。高齢者用ワクチンは効果の持続性に関する十分なデータが得られていないため、重症化予防への貢献度合いについて、さらなる情報収集に努めていく方針としています。

Q: 高齢者の経済的負担による接種控えを踏まえ、香取市として助成制度の導入や公平な医療アクセス確保をどのように検討していくのか。

A: 持病を持つなど、重症化リスクが高い方々が経済的な理由で接種を諦めることがないように、支援策を研究する必要があると考えます。国・県や近隣市町の状況を注視し十分な研究を行っています。

ココがききたい

たしろ かずお
田代一男 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。



小中学校へ新聞の 複数配備を

Q. 文部科学省が「学校図書館図書整備等5か年計画」で推進している小中学校への新聞の複数配備の取り組みについて、香取市の現状と今後の新聞配備への見解は。

A. 国の示す配備数を達成しているのは、小学校が15校中13校で87%、中学校が7校中3校で43%です。様々な内容の文章を正確に読み取り、正確に表現することは確かな学力の土台であり、我々が生活していくためになくてはならない力でもあります。そのために新聞等の良質な文

章に触れる機会を多くもつことは、大変重要と考えます。また、新聞は政治・経済・社会生活などのタイムリーな話題に幅広く触れることができるため、現代社会をより深く理解するといった面でも大変有効であると考えます。こうした点を勘案しながら、今後も新聞配備の充実を目指していきたいと考えます。

Q. 香取市でも新聞の複数配備のために一括して契約を行うことなどが必要だと考えるが、見解は。

A. 購読契約を一括して行うことは、児童生徒の学習環境の整備や、事務手続きの軽減に効果があると考えます。児童生徒の学習を効果的、効率的に進めることは、教育委員会の目標でもあり、今後、学校側の実情も踏まえ検討します。

持続できる

「生活困窮者自立支援制度」を

Q. 生活に困窮していたり、その恐れがある人に寄り添い、幅広く支援する「生活困窮者自立支援制度」がスタートして10年を迎えたが、その果たしてきた役割をどのように捉えているのか。

A. 香取市では、延べ4万件を超える相談を受けてきました。生活困窮に陥る要因が多様化する中、個々の状況に応じた支援により、利用者の課題解決や自立促進、また、各世帯の生活を支える役割を果たしてきたと認識しています。

Q. 今後の課題をどのように捉えているのか。
A. 支援対象者の多様化・複雑化への対応、支援人員の安定確保、任意事業の実施体制及び財源確保、利用者ニーズに合致した個別支援の強化などの課題があります。特に、支援から漏れがちな層への対応強化のため、関係機関のネットワーク拡大を推進し、更なる連携体制の構築が必要と考えます。

「空き地条例」で生活環境を守れ

Q. 空き地に雑草が繁茂することにより、市民の生活環境に悪影響を与えていることを、どのように捉えているのか。

A. 香取市では、香取市環境美化条例により、所有者等に空き地を適正に維持管理するよう指導等を行っています。雑草の繁茂により、ごみの不法投棄や害虫の発生など、環境への悪影響が懸念され、快適な生活環境保全のためには、様々な手法を検討し、空き地等の雑草対策を充実させることが必要と考えます。

Q. 空き地に繁茂する雑草に対する要望が毎年あることから代執行を伴う「空き地条例」が必要だと考えるが、見解は。

A. 空き地等の雑草対策の充実のため、強制的な手法を伴う改善措置を義務付ける条例の調査・研究を行うとともに、指導の強化を含めた対策に取り組んでいきます。



さとう よしふみ
佐藤好文 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

香取市の 農業政策の現状は

Q. 令和7年の米価高騰の原因は。

A. 人口減少等による需要の減少継続を前提としていたこと、高温障害の影響を考慮していなかったこと、インバウンド需要等による需要量の増加により民間在庫を取り崩したことに伴う米不足への不安から競争が発生したことに加え、国の対策の遅延など、複数の要因が重なったことが原因と国では捉えています。

Q. 生産者が安定して経営できる価格、消費者には安心して買える米の価格にする取り組みが必要と思うが、今後、香取市としてどう検討していくか。

A. 国の生産の方針を踏まえ、県の協議会が示す生産目安を目標として米の安定生産に向けて取り組んでいきます。

Q. 生産量の安定と備蓄米の確保では、農業従事者や担い手の確保が必要。高齢化のなかでどう進めるか。香取市の考えは。

A. 担い手確保の対策として農業支援サービスを行う事業体への農作業委託、多様な経営体の確保・育成、基盤整備事業への取り組み、農地中間管理機構の活用、農用地の集積・集約化などがあります。認定農業者に加え、新規就農者も有望な担い手として国・県の補助制度を最大限活用して支援するほか、耕作放棄地の解消と、企業の農業参入を推進することで、持続可能な農業体制の整備に取り組んでいきます。

意見

政府は、米価の高騰は生産量が需要量に対して不足していたと見ています。収穫前の6月に民間の在庫量は180万トンから200万トンと見ていたが153万トンと大幅に下回っていました。生産量の調整では減反、転作に伴う休耕です。これまで食糧管理法で、価格も供給も国でやってきたが、輸

入も自由になり流通価格も市場任せとなりました。今後、米価の高騰や暴落の可能性が出てきます。

香取市の子ども・子育て 支援事業計画の策定は

Q. 事業計画の策定状況はどうなっているか。

A. 平成25年度に子ども・子育て会議を設置し、平成27年度から令和元年度までの第1期香取市子ども・子育て支援事業計画を策定しました。その後、令和2年度から6年度までの第2期計画を策定、そして、令和7年度から11年度までの第3期計画を策定しました。

Q. この事業計画の策定は、国、県の指導方針なのか。

A. この計画は、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保等を図るため、子ども・子育て支援法などに基づき策定しています。策定に当たっては国の指針に基づき、市の人口構造等の分析や、子育て世帯に対するアンケート調査を実施し、計画期間における潜在的ニーズを含め、将来的な需要量を算出して、教育・保育に関する確保体制と、地域子ども・子育て支援事業に関するサービスの提供体制を定めています。

伊能敏雄 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

香取市の観光に対する
考え方を基本的考え方と
歴史的面から問う

Q. 香取市観光に関する基本的計画の集客・観光・交流アクションプランの取り組みと自己評価から見える見直しはどうか。

A. 当初計画された36項目のアクションプランの達成度としては約78%にとどまっております。重点ポイント等が希薄となっており、30項目に集約するとともに、未達成事業の課題を整理し、社会情勢や環境変化等を加味した見直し版の計画を策定いたしました。

Q. 今後の観光施策の方向性は。

A. 観光客の消費拡大や滞在時間延長の観光課題解決に向けて、文化財の有効活用や特産品のブランド価値向上、発酵の取り組み推進、インバウンド需要への対応等の施策の実施が重要であると考えています。

意見 集客・観光・交流アクションプランに、

古い町並みを中心とするだけでなく、香取の豊富な資源である田園空間や自然環境との連携も盛り込んでいくべき。

Q. 香取市歴史的風致維持向上計画から見る継承とは。

A. 民俗行事の担い手不足、維持管理費の問題等の課題を踏まえた取り組みを定め、佐原の山車の修理費補助、里神楽の後継者育成補助により継続的な支援をしています。

Q. 伊能忠敬翁に関するユネスコ記憶遺産への再申請予定は。

A. 令和11年の登録を目指す案件から変更される国内候補選考方法の情報等を収集し調査研究をしていきます。

文化財等を活用資源とした運用は

Q. 公的文化財建造物の活用などに関する行政の考え方は。

A. 文化財を後世に残すには、ある程度活用して引き継ぐ必要があると考えます。

Q. 公的文化財建造物を一般が利用できるとした時の問題点は。

A. 文化庁は、特別な場所でレセプション等を行い特別感を演出する「ユニークベニユー」の場として文化財の活用を推奨しています。香取市でも文化財を活用していただくため、試験的取り組みを実施しています。

意見 事業者が営利のため使用するには、それなりの価格を設定し使用料金に反映すべき。また、地域の活性化を求める事業にも、安全を担保した上で、積極的に利用を図るべき。

Q. 外来生物や植物の駆除に対する取り組みは。

A. ホームページや広報かとりによる情報提供。農業団体へ多面的機能支払交付金による支援の実施。香取土木事務所等へ河川のナガエツルノゲイトウ駆除の要望活動をしています。

Q. 今後の取り組みはどうか。

A. 香取市が管理する河川については、ナガエツルノゲイトウの繁茂状況を確認し、その状況により引き続き撤去作業を行っていきます。

意見 ナガエツルノゲイトウの焼却処理費用は大変大きい。肥料化する技術もある。ゼロカーボンシティ宣言の街として有効な処理方法を検討すべき。



高木 寛 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

伊藤市長、来る4月26日の 香取市長選挙へ 再選出馬表明

Q. 令和4年4月の市長就任から、現在までに実施した主な施策とその成果は。

A. 令和4年の市長就任以来、人口減少対策を柱とした持続可能な地域づくりに邁進してきました。主な成果として、放課後児童クラブの拡大や国の交付金等を活用した小中学生全学年の給食費無償化といった子育て支援、残土条例の制定、ゼロカーボンシティ宣言が挙げられます。また、サ

ツマイモのブランド化推進、ふるさと納税寄附受入額は就任前の約2.6倍に増大させました。

Q. 令和8年4月26日の次期市長選挙への対応は。

A. 香取市のさらなる発展に寄与すべく、次期香取市長選挙への立候補を決意表明いたします。

Q. 出馬する場合の政治理念、スローガン、主な施策は。

A. 成田空港の機能強化を好機と捉え、雇用拡大や産業拠点の形成による経済発展を目指します。成田空港エアポートシティ構想では、香取市は歴史的な地域資源を生かした観光・交流・農業が共存するリバーサイドエリアとして位置づけられていることから、スローシティの理念の下、シティプロモーションをさらに推進します。観光や農業では、千葉県が推進する発酵県ちばの取り組みと併せ、発酵と観光のまちづくりをさらに進めていきます。今後、大きく発展が期待される成田空港経済圏の動向に的確に対応し、企業誘致の促進や住宅環境の整備など、積極的に政策を打ち出していきたいと考えています。一期目の任期で培った経験を基に、さらなる飛躍を目指し、今後も市民のための市政運営を進めていく所存であります。

意見

伊藤市長は、就任から現在までの3年半の間に積極的な市政運営を展開し、主な選挙公約である小中学校全学年の給食費の無償化や、違法な残土などの持ち込みを禁止する条例制定、また、短期人間ドック助成金3万円への引き上げ、帯状疱疹ワクチン助成などの数多くの施策を実施した。私はこれらを考慮し、伊藤市長の市政運営を評価したい。

新消防署小見川分署が完成 令和7年9月19日から業務開始

Q. 新小見川分署の施設、設備、職員体制は。また、これらについて旧分署との比較は。

A. 鉄骨造2階建てで、多目的講堂、バリアフリートイレ、非常用発電設備などを完備し、訓練施設を併設しています。配備車両は、化学消防ポンプ自動車や高規格救急自動車、防災広報車など6台となっています。職員体制は分署長以下33人が24時間体制で勤務しています。旧庁舎と比べ床面積は減少していますが、建物を耐震構造とし、設備の機能強化を図っています。職員体制や配備車両に変更はありません。

Q. 旧分署の跡地利用及び周辺環境整備は。

A. 旧庁舎は今後解体の予定となっています。解体完了までは敷地内の安全に配慮し、適正な管理に努めるとのことでした。

成毛 伸吉 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

子育てしやすい環境を整備するための支援策を

Q. 不妊治療費等助成事業の内容は。

A. 保険診療で行った不妊治療費等の5割を年額5万円を上限に夫婦一組につき2回まで助成しています。香取市の助成事業に年齢制限はありませんが、保険診療で行った不妊治療等には一部制限があり、体外授精や顕微授精は、治療開始時に女性の年齢が43歳未満であること、回数制限は、治療開始時点の女性の年齢が40歳

未満の場合は6回まで、40歳以上43歳未満の場合は3回までとなっています。なお、香取市の助成事業の助成対象者は夫婦としているため、男性の不妊治療費等も助成の対象となります。

Q. 出産に関する経済的支援は。

A. 妊娠中に5万円、出産期に5万円を給付しています。

保育所等の副食費に助成を

Q. 物価高騰が続く中、保育所等の副食費の無償化に対する市の考えは。

A. 副食費無償化には、年間約5700万円程度の財源が必要となることから、今後の国の方針や制度変更の動向を注視し、他の自治体の状況も参考としながら、慎重に検討を進めます。

Q. 子育て支援に関する申請等においてICTの活用状況は。

A. 主な事例として、児童手当でLINEを活用した申請手続を実施しています。子育て世帯の方々が、いつでも簡単に申請できることから、対象者の約半数の方がLINEでの申請を利用しています。また、公立の放課後児童クラブでは、登降所管理システム「安心でんしよばと」を導入し、児童の施設への登所情報を保護者に通知しています。

きめ細かな高齢者福祉対策を

Q. 認知症高齢者に対する支援は。

A. 徘徊高齢者見守りシール交付事業は、認知症などで行方不明になった際、衣服などに貼ったQRコードを読み取ると、家族や保護者へ発見通知メールが届く仕組みとなっています。このほか市職員向けの認知症サポーター養成講座を開催し、香取市職員も地域の高齢者の見守りに取り組んでいます。

Q. 2037年に3人に1人が65歳以上となる中、どのように高齢者対策に取り組んでいくのか。

A. 第2次香取市総合計画後期基本計画の重点事業の一つとして、介護予防に向けた地域支援事業の拡充を掲げ、高齢者が地域で安心して暮らしていけるよう、生きがいづくりや社会参加の支援に向けた取り組みを進めます。

意見 子育て支援に関してICTを活用する事で、保護者と行政の互いにメリットがあり利便性が生まれます。そして、経済支援等の様々な支援を拡充していく事で移住定住にも繋がると考えます。

高齢者福祉対策は、互いに日常生活の困りごとを助け安否確認を行う「相互支援」であったり、生活に役立つ情報を共有し地域で孤立しない環境づくりをする「情報共有」が重要であり、市民全体で見守っていく必要があります。



藤木 裕士 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

産婦人科クリニック 誘致の現状

Q. 「市長が変わってから急に動きが見えなくなった」「誘致が足踏みしているようだ」「香取市は今、事業者とどういう話をしているのか全く見えない」と多くの声がある、現在の進捗状況はどうなっているのか。

A. 令和7年6月と11月に、みずたに会を訪問し理事長と面談を行いました。11月の訪問では、ほかの法人との業務提携を提案し協議を行いました。みずたに会側の同意が得られず、令和3年に締結した

「産婦人科施設の設置及び運営に関する協定」については、誠に残念ですが、解除に向けて調整することで合意しました。

Q. 今後、産婦人科クリニックの誘致はどうなるのか。

A. 香取市に産婦人科クリニックの誘致ができるのであれば、進出法人をこれからも募集し、進めていきたいと思っています。

黒部川の現状と課題

全国市町村交流レガッタ香取大会に向けて

Q. 香取市は黒部川の現状を把握しているか。また、現状を改善するためにどのような対策を行っているか。

A. 市道のパトロール時に併せ、河川内の水草や堤防における雑草の繁茂状況、土砂の堆積状況などを確認し、その内容を河川管理者である香取土木事務所へ報告しています。これら案件の対策として、水草の撤去、堤防の除草、土砂の浚渫など香取土木事務所にて定期的に実施されています。河川内に堆積している土砂の撤去予定について香取土木事務所を確認したところ、令和9年度開催の全国市町村交流

レガッタ香取大会に向け、できる限り協力していきたいとのことでした。

Q. 黒部川の「四季の花壇」のある河川敷において、雑草等が繁茂し、管理できていない状況が見られる。令和9年度には全国レガッタも開催されることから、きれいに管理していただきたい。

A. 「四季の花壇」が設置されている黒部川河川敷は、「くろべ運動公園」の一部として、「公益社団法人 香取市シルバー人材センター」に除草作業等を委託しています。除草作業は、通常年3回実施していますが、現在千葉県による黒部川の浚渫工事が行われており、7月以降実施できていない状況です。このため、浚渫工事の進捗状況等を確認しながら適宜除草作業等を実施していきたいと考えています。

Q. 「千葉県立水郷小見川青少年自然の家」前の歩道に劣化が見受けられる。修繕予定はあるか。

A. 市道に経年劣化による破損を確認しています。「全国市町村交流レガッタ香取大会」の会場の一部であるため、安全に大会を開催できるよう、舗装面の修繕工事を行っています。

根本 太左衛門 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

産婦人科診療所は必要ないのか

Q おみがわこども園等の無償譲渡は、結果として良と言いながら、未だに暴走だつたと言う。市民に謝罪する考えは。

A 建設費の規模や募集期間の短さ、話の進め方を踏まえると、当時の無償譲渡の判断が暴走であったという認識を今も撤回する考えはありません。ただし、これはおみがわこども園の無償譲渡の進め方についての見解であり、資産価値や運営方法が異なる他の無償譲渡案件まで同様に評価するものではありません。

Q マリンスタジアムボックスシートを第三者への転売はチケットの不正転売禁止法に抵触するのでは。

A マリンスタジアムボックスシートは、あらかじめ観戦したい試合の希望を聞いて法人としてその対象チケットを売買しています。また、観戦予定がなくなった試合のチケットは、千葉ロッテマリーンズの公式チケットリセールで販売します。法人の方で適正に処理しているので、不正転売には当たらないと思います。

Q デイズニールランドなのか、千葉大学の講演会参加なのか、これまでの答弁では答えなかったが、9月議会の答弁では千葉大学の学園祭とのこと。千葉大学に聞くと言日は何も催し物はないとのこと。どちらが本当なのか。

A その年の学園祭は10月末から11月3日まで開催され、4日は研究室の片づけと講評や打ち上げの準備などをしていました。当日、デイズニールランドには行っていない。

Q おみがわ医療センター附属看護専門学校は、9千万円もの血税を費やしてまで1年延長とはなぜか。

A これまでに、香取おみがわ医療センター附属看護専門学校の運営に投じてきた額を踏まえ、今後どのような形で残せるかを多角的に検討するとともに、小見川高校や医療系大学、更には佐原看護学校との関わり合いを深めながら、地域医療

について議員の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

入札時の分離発注は

Q 国・県は分離発注しているのに、香取市はなぜ一括発注なのか。

A 分離発注とは、建設工事を建設業法に定める工事の種類に応じて発注する方法です。香取市においても、発注する工事の種類に応じて、土木一式工事や建築一式工事、電気工事など、適切に工事の種類を設定して入札を行っています。

意見 現在の香取市において最重要課題である産婦人科診療所の誘致は、協定を締結していたにもかかわらず白紙に戻る。責任は重い。理事者、議会も深く反省し市民に対して謝罪すべきだ。



産婦人科施設誘致予定地



ココがききたい Q&A

河野節子 議員



二次元コードからスマホで質問の内容や録画が見られます。

先進地のアイデアを活用してふるさと納税増額を

Q. ふるさと納税過去5年間の納税額の推移と人気のある返礼品は。

A. 100万円単位で、令和2年度2億1200万円、令和3年度3億7500万円、令和4年度5億6000万円、令和5年度7億5800万円、令和6年度9億9000万円となっています。人気の返礼品はサツマイモや干し芋、ペットボトルのお茶飲料、鳥肉等の加工品となっています。

ます。

Q. 新規に加わったフルーツや体験型の返礼品の内容と寄附金額は。

A. フルーツの返礼品は、梨、ブルーベリー、ぶどう、メロンがあり、令和7年度上半期の合計は、235件で約330万円です。体験型返礼品では、市内の施設の宿泊券や飲食券、ゴルフのプレー券、現地決済型の返礼品などがあり、令和6年度の実績は、宿泊券や食事券が995件で約7800万円、ゴルフのプレー券が104件で326万円、現地決済型返礼品が245件で約1100万円となっています。

Q. 中間事業者との契約内容及び、ポータルサイトの契約で返礼品の検索を上位にあげる工夫はどのようにしているか。

A. 検索キーワードに連動して返礼品を検索結果の上位に表示させるSEO対策がありますが、ふるさと納税の経費に上限があるため、タイミングを見計り行っています。

Q. 寄付金の活用実績は。

A. 最も多いものが市長にお任せで、約4億5600万円、続いて子育て支援の関連が約1億円、中小企業や商店街の活性化の関連が約5800万円、農林畜産業の関連が約3100万円となっています。

意見

泉佐野市が発案した「#ふるさと納税3.0」という制度は、返礼品を生み出す企業

を誘致するために、クラウドファンディングと組み合わせて市が100%の補助金による事業支援、市内の事業者が新たな返礼品開発のために設備投資をする場合も同様に補助金で支援して、納税者が補助金の資源となる資金を提供しながら返礼品を受け取り、同時に地域を支援していくという三方良しの画期的な方法。ぜひ、香取市でも研究して将来の収税減に備えて欲しい。

成田国際空港の機能強化に伴う地域づくりはいかに

Q. エアポートシティ構想が四者協議会で合意され、香取市も「成田新産業特別促進区域」に位置付けられている。このチャンスを活かした地域づくり計画の進捗状況は。

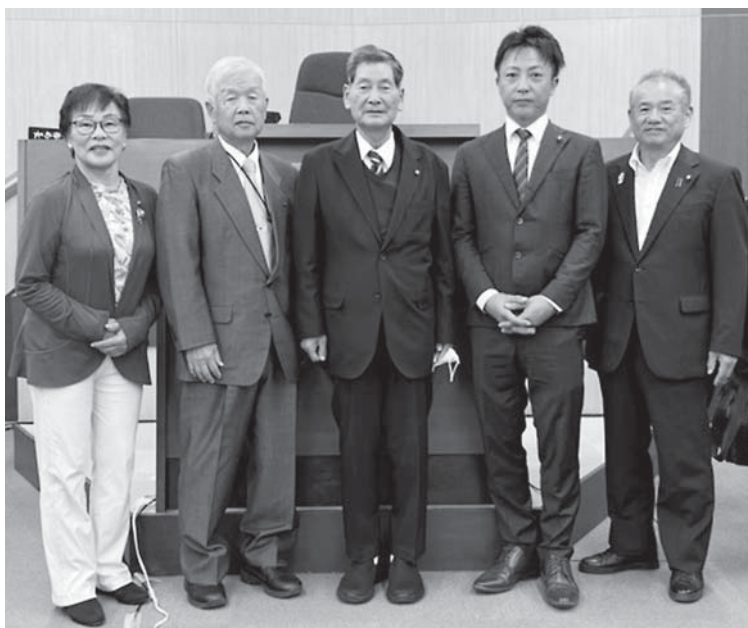
A. 千葉県と成田空港周辺9市町では、成田新産業特別促進区域基本計画を策定し、国から同意を得ました。また、農林水産省から、成田空港と一体的利用が必要な物流施設等を整備する場合の、農振除外や農地転用の弾力的活用に関する取扱い通知が発出され、重点促進区域を設定することで、事業用地としての予見性が高まります。さらに、成田新産業特別促進区域基本計画が変更され、推進したい分野に精密機器、航空宇宙、健康医療、農業、観光が追加されました。特に農業、観光は、香取市での活用が期待できるため重点促進区域設定に向けて取り組みを進めています。

市議会議員の活動レポート

総務政策常任委員会 行政視察

令和7年10月7日に大阪府^{しゅうなぐさ}四條畷市を訪れ、働き方改革について、取り組み内容とその成果などの説明を受けました。この視察では一般的な働き方改革とは違い、改革の手法や考え方など、新たな気づきが多くありました。まずは現状の仕事に追われることからの脱却、今後の課題に前を向く体制づくりは香取市の発展には欠かせないと感じました。

8日には泉佐野市を訪れ、ふるさと納税で全国で1位になるまでの経緯と、クラウドファンディング型のふるさと納税の説明を受けました。泉佐野市は、ふるさと納税に有利とはいえない条件下で成果を上げていて、特に「#ふるさと納税3.0」は自治体、事業者、納税者の三者にメリットのある取り組みであり、市の活性化に貢献できると考えられます。事業者のクラウドファンディング提案が難しいという課題もありますが、自治体がサポートし公民連携することで香取市でも更なる成果があげられると感じました。



生活経済建設常任委員会 行政視察

令和7年10月9日に茨城県石岡市と鉾田市の行政視察を行いました。

石岡市では、新規就農者研修農場「朝日里山ファーム」の取り組みについて説明を受けました。ファームとJAやさと有機部会とのパイプが構築されており、新規就農を目指す人に環境整備や知識も含めてサポートしている点が、実績に繋がっていると感じました。農業の担い手の確保を通じて、移住促進にもつながる可能性がある取り組みであるため、人口減少対策として移住支援策と合わせた展開をすることも一案と感じられました。

鉾田市では、地域特産品を活かした地域活性化イベントについて、その概要や効果などの説明を受けました。イベント自体のマンネリ化を解消するため、その時々々の流行と地域資源を融合した企画ができるかが課題と改めて認識しました。



また、事業者が開発した商品（逸品）のブランド化をどう図っていくかが、事業者の売上向上、ひいては市内商工業の活性化につながると感じました。



四市議会議員 親睦スポーツ大会が 開催されました!

潮来市・鹿嶋市・神栖市・香取市の市議会議員の交流を深める場として、「四市議会議員親睦交流パークゴルフ大会」が令和7年10月23日に橘ふれあい公園パークゴルフ場で開催されました。当日は多くの議員が参加し、和やかな雰囲気の中で競技を楽しみ交流の輪が広がりました。



3月 市議会を見学しませんか?

議会はどこからでも傍聴できます。開会日に直接、7階傍聴席入口までお越しください。

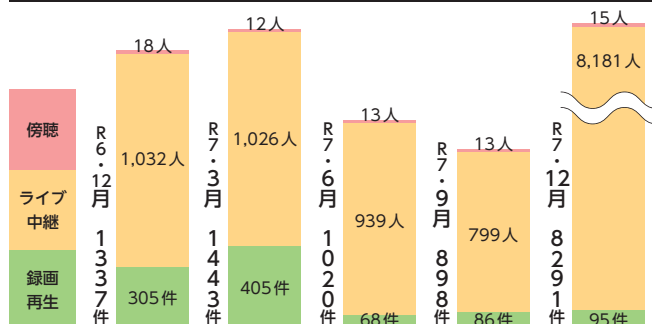
定例会の日程

2/24 (火)	本会議
3/ 4 (水) 5 (木) 6 (金)	本会議 (一般質問調整日)
9 (月) 10 (火) 11 (水)	予算審査特別委員会
12 (木) 13 (金)	常任委員会
19 (木)	本会議

* 上記は予定であり、変更となる場合があります。

* 請願・陳情の3月定例会での受付は、2月13日(金)午後4時までとなります。

傍聴およびライブ中継、録画再生件数



編集後記

あなたと議会を繋ぐ議会だより、いつもご覧いただきありがとうございます。
今期は、市民や団体による活動を取り上げる企画を組んでいます。この取り組みは、広く香取市民の方々にお知らせすることで理解を深めていただくことを目的としています。
今後、各地域で活動にしっかり取り組んでいる個人や団体の皆様に光を当て、内容の濃い記事を目指して掲載して参ります。是非ご期待ください。

(議会広報特別委員会委員長 伊能敏雄)

ご利用ください!

市議会を
より詳しく
知りたいときは

市議会会議録と 議会中継

議会だよりは、要約表記で掲載しているため、詳しくは市議会ホームページや会議録をご覧ください。

香取市ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/>

香取市議会ホームページ <https://www.city.katori.lg.jp/gikai/>

会議録

会議録は、市議会ホームページ「会議録検索」から閲覧できます。12月定例会の会議録までご覧いただけます。

製本された会議録はこちらで閲覧できます。

○市役所 ☎50-1217 (1階情報コーナー／6階議会事務局)

○佐原中央図書館 ☎55-1343

○小見川図書館 ☎80-0511

議会中継

定例会・臨時会のライブ中継は、市議会ホームページで視聴できます。録画映像は、おおむね1週間後から視聴可能です。

12月定例会のライブ中継視聴者数は8,181人、11月25日から12月12日までの録画再生件数は95件でした。

令和7年もあなたとごかいをご一読いただきありがとうございました。市民の皆様の声が私達の原動力です。これからも議会と皆様をつなぐ架け橋となれるよう、わかりやすく、心温まる情報をお届けして参ります。

(議会広報特別委員会副委員長 成毛伸吉)